

Saudi Aramco-JCCP 共催による「省エネ・環境保全シンポジウム」開催

2018年4月25日（水）及び26日（木）の二日間にわたり、ラスタヌーラ（サウジアラビア）の Saudi Aramco（以下、Aramco）の Leadership Center において、Aramco Domestic Refining & NGLF※（ダウンストリーム操業部門）と JCCP 共催による「省エネ・環境保全シンポジウム」（原題：Saudi Aramco Domestic Refining & NGLF-JCCP Symposium on Energy Conservation & Environmental Protection）が行われました。

主催者である Aramco の Mr. Suleiman Al Bargan DR & NGLF Executive Director と JCCP の平岡英治常務理事による挨拶に続き、Aramco の Mr. Ahmad Al Khowaiter VP / Chief Technology Officer、IEEJ 石油情報センターの橋爪吉博調査役から基調講演が行われました。その後、各セッションにて計 35 件（うち、日本側 9 件）の講演がなされました。また、同時に会場内で企業展示会も行われ、全 22 社（うち、日本企業 15 社）の展示ブースが設けられました。同シンポジウム参加者は、アラムコ各製油所幹部始めダウンストリーム部門関係者、ブース展示関係者等約 300 人と非常に盛況なものとなりました。

このシンポジウムは、JCCP にとってアラムコ・ダウンストリーム操業部門との協業の再構築を狙ったものであり、このシンポジウムを通じて、今後の両幹部間で緊密な展開を誓い合うとともに、JCCP を広くダウンストリーム部門関係者に認識して頂くこととなり、今後の同部門との協業に十分期待を持てる意義のあるシンポジウムとなりました。

また、日本から参加された講演者やブース展示企業にとっても、アラムコでの事業創出に繋がるものと期待されます。（技術協力部：木佐森）

※Domestic Refining & Natural Gas Liquefaction Fractionation.



主催者・基調講演者（左から Mr. Khowaiter CTO, JCCP 平岡常務, Mr. Bargan, DR&NGLF ED, IEEJ 石油情報センター 橋爪調査役



オーディトリウム会場の全体風景



展示会の様子